

2023年11月24日
株式会社ファーストロジック

ファーストロジックが、メディアプラットフォーム noteにて「IR note マガジン」に参画

企業の枠を超えた共創IRで投資家にIR記事を届ける新しい試み



国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待 (<https://www.rakumachi.jp/>)」を運営する株式会社ファーストロジック（本社：東京都中央区、東証スタンダード上場、証券コード：6037）は、2023年11月24日、メディアプラットフォームnoteにて、上場企業のIR記事を配信するnote公式マガジン「IR note マガジン」に参画いたしましたのでお知らせいたします。

ファーストロジックのnoteページは[こちら](#)からご確認いただけます。

IRコミュニケーション向上のため参画を決定

ファーストロジックはこれまで、コーポレートサイト等でのIR情報の公開や、機関投資家とのミーティングといったIR活動を実施してまいりました。この度、より多くの株主・投資家の皆さまに情報発信することを目的として、「IR note マガジン」への参画を決定いたしました。今後はコーポレートサイトでの情報発信に加え、IR noteでも決算情報などのお知らせや、事業に関する取り組みなどについて発信してまいります。

「IR note マガジン」とは

「IR note マガジン」は、企業の枠を超えた共創により投資家の皆さまにIR記事を届ける新しい試みです。投資家の方は「IR note マガジン」をフォローすることで、参加企業のIR記事の掲載通知を受け取る事ができ、いち早くIR記事を読むことができますようになります。これにより参加企業は、他の企業に関心を持つ投資家を含めて、より多くの投資家にIR記事を届ける事が可能になります。IR note マガジンの参加企業数は、当社の参画により合計66社となりました。

「IR note マガジン」は[こちら](#)からご確認ください。

noteについて

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。2014年4月にサービスを開始し、約3,740万件の作品が誕生。会員数は700万人（2023年8月末時点）に達しています。

- URL : <https://note.com/>
- iOSアプリ : <https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>
- Androidアプリ : <https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数・No.1(*1)の不動産投資プラットフォームです。全国4800社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。公式YouTube「不動産投資の楽待（らくまち）」はチャンネル登録者数44.6万人、総再生回数は2億1600万回にのぼります。（2023年11月時点）

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】



社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当

携帯電話：080-4775-3086（金子）／080-4129-5743（尾藤）

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@firstlogic.co.jp

*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2022年12月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2022年12月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2022年12月）

*2 自社調べ（2023年4月）

